

**良好な自然環境の保全・再生・整備**  
**～ 生物多様性に資する国土交通省の取組み～**

# 都市内緑地・里地里山の保全・再生

生活・生産活動等、人為の働きかけの減少により、絶滅危惧種をはじめ多くの生物が生息・生育する里地里山の適切な持続が困難

生物多様性保全、環境教育、市民参画型社会形成、都市のみどりの国民運動等を積極的に推進するため  
人間と自然のふれあい・共生の場である「里地里山」を現在・将来にわたって保全・活用することが必要

## 緑地・歴史的風土の保全・整備・管理に係る現行制度

土地利用規制・税制措置・補助・助成・NPO支援など、様々な仕組み・手法の総合的な活用

緑地の保全・整備の  
ための  
総合  
的な計画

「緑の基本計画」  
策定の推進

土地利用規制等による  
地・歴史的風土の保全

緑地保全地域・特別緑地保全地区  
近郊緑地保全地域・近郊緑地特別保全地区  
歴史的風土保存区域・歴史的風土特別保存地区  
風致地区制度  
地区計画等緑地保全条例制度 等

緑地・歴史的風土の保全・整備のための事業  
制度等

都市公園事業（自然再生緑地整備事業等）  
古都及び緑地保全事業  
緑地環境整備総合支援事業  
市民緑地等整備事業 等

様々な担い手による  
緑地保全・整備の仕組み

緑地保全のための管理協定制  
度  
市民緑地契約、緑地管理機構制度  
（NPO法人等の参画）  
緑地協定制 度 等

## 各都市における水と緑と歴史のネットワークづくり 国営公園等における里地里山保全リーディングプロジェクトの推進・展開

### 国営公園里山の森ネットワーク構想(仮称)

人間にとって、野生生物の生育・生息環境として極めて有用な里地里山の自然環境を、多様な主体の参加により整備・保全し将来に継承、里地里山の自然環境の重要性の普及啓発を図る拠点を全国展開

あわせて、地球温暖化や廃棄物・リサイクル問題などの環境問題に対応するため、個人やNPO、民間企業など、社会全体が環境に配慮した行動に取り組みむような社会的環境の形成を促進する環境配慮行動啓発機能、地域に固有の野生植物種(遺伝子)等の保全や繁殖を行う地域植物遺伝子保全増殖機能等の充実についても積極的に展開

#### 国営公園におけるこれまでの取組

参加体験型環境教育指導者プログラム「プロジェクト・ワイルド」の実践  
その他、  
国営木曽三川公園「環境教育プログラム」をはじめ、NPO、学校等と連携した環境教育・学習プログラムの実践

# 自然と共生する社会の実現に向けた河川・海岸における取組み

河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している**生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出する多自然川づくり**等を推進。

## 多自然川づくり・自然再生事業の推進による良好な河川環境の形成に向けた取組み

### 多自然川づくり

平成18年10月に「多自然川づくり基本方針」を策定。今後は「多自然川づくり」をすべての川づくりの基本とし、川づくりのあらゆるプロセスを通じて「多自然川づくり」を実現していく。

#### 貫川(福岡県)の多自然川づくりの例



#### <施工前>

両岸ともコンクリート護岸で固められ、水辺の生物の生息場がほとんどない。

#### <施工後(約2年)>

瀬や淵が形成され、水際の上よみや植物の落す影が魚たちの生息場となっている。



### 自然再生事業

河川環境の保全を目的とし、流域の視点から、人為的に制約を受けた「川のシステム」を元に戻す(=再自然化する)河川事業。また、極力人間の手を入れず、自然の復元力を活かして実施。

#### 松浦川(佐賀県)の自然再生事業の例



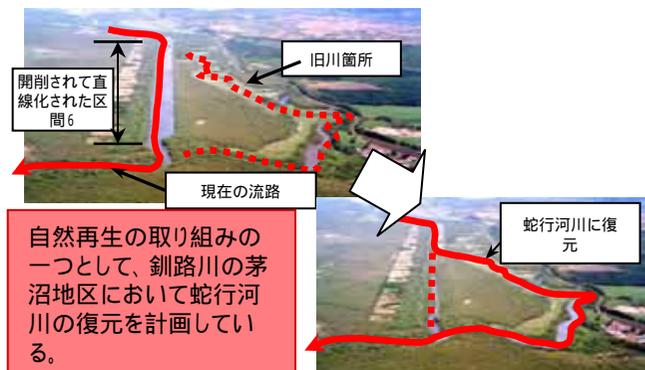
昔あった豊かな生態系を育む湿地環境の回復

松浦川

平成16年9月現在

「河川の氾濫原的湿地を再生」「人と生物のふれあいの再生」を目標として、地盤の掘り下げ、シードバンク手法による植生復元などを実施。

#### 釧路川(北海道)の自然再生事業の例



開削されて直線化された区間

旧川箇所

現在の流路

蛇行河川に復元

自然再生の取り組みの一つとして、釧路川の茅沼地区において蛇行河川の復元を計画している。

## エコロジカルネットワークの推進

### 河川と流域との落差解消の取組み



河川と農業水路の落差解消のため、階段式魚道等を整備



### 魚道整備等による魚の遡上・生息環境改善に向けた取組み



河川の上下流方向及び河川と流域との連続性を確保するための魚道整備、段差解消等を実施

## 防護・環境・利用の調和した海岸づくりの推進

自然共生型海岸づくり  
(各々の環境特性に応じた多様な生物への配慮)

海岸の環境特性に応じた海岸づくり

役割分担

合意形成

支援ネットワーク構築と人材の育成

他事業との連携等

アダプティブ・マネジメント

情報の蓄積・解析と情報公開



NPO等によるモニタリング

現地調査を含めてワークショップを開催

アカウミガメの上陸

子供たちとアカウミガメのふ化調査を実施

# 藻場・干潟等自然環境の保全・再生・創出

過去に劣化・喪失してきた自然環境を少しでも取り戻し、良好な水環境を創出するため、港湾整備により発生した浚渫土砂を有効活用し、覆砂、藻場・干潟等を再生・創出する自然再生事業を実施している。

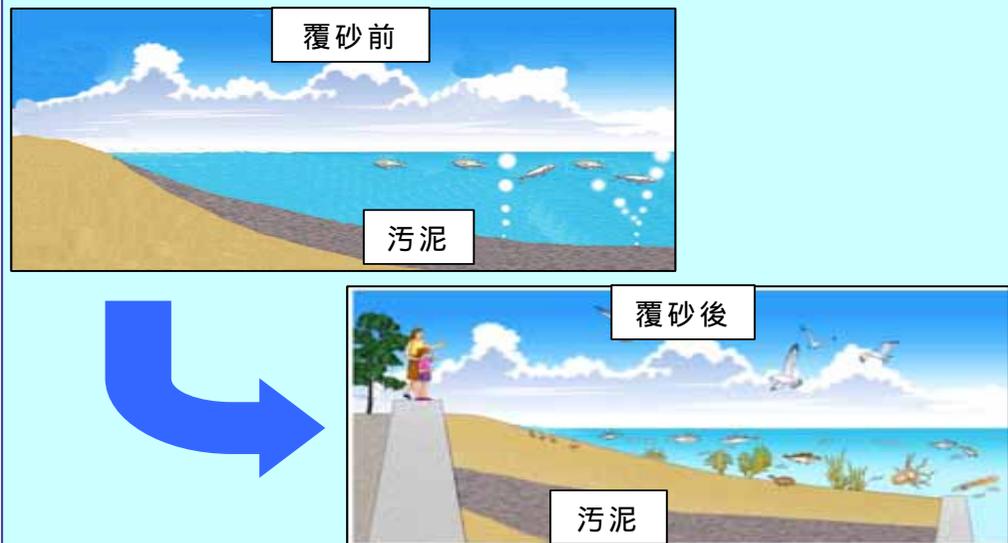
## 干潟等の機能

- ・ アサリ等の貝類をはじめとして魚類・鳥類・水生植物等の多様な生物が生息
- ・ 潮の干満に伴い、海水が砂泥層で濾過される等、高い水質浄化機能を有している
- ・ 潮干狩りやバードウォッチング等、親水空間を提供

## 覆砂・干潟造成による効果の例



## 汚泥への覆砂による水質改善



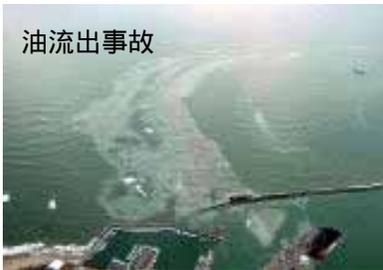
干潟等の造成による生態系等の再生

広域的な浚渫土砂の有効活用を図ることで、これらの取組を一層推進

# 海洋汚染への対応

## 油汚染対策

油汚染は近年減少傾向にあるものの、依然として**海洋汚染発生確認件数全体の過半数**を占めている。  
国際条約の基準を満たさない船舶(サブスタンダード船)の存在が大きな要因



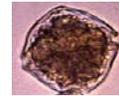
油流出事故

サブスタンダード船排除のための、**国際的船舶データベース(EQUASIS)の構築、ポートステートコントロール(PS C)の推進等**  
平成18年7月より、日、中、韓及び露の協力の枠組みを取りまとめた「**NOW PAP地域油流出緊急時計画**」の地理的適用範囲を拡大

## バラスト水対策

バラスト水に混入した生物が、世界中に拡散する。  
拡散した生物が、本来の生息地でない場所で**生態系の破壊、経済活動・人の健康への被害**を発生させる。

有毒プランクトンによる養殖貝の毒化(豪州)  
ムール貝の一種の異常発生による発電所の停止(五大湖)



これを食べた貝は、毒を持つ。(ウズベンモウソウ)



冷却水取水口を目詰まりさせたムール貝の一種(カワヒバリガイ)

2004年にバラスト水の管理(バラスト水中の生物・病原体の殺滅・除去処理等)を義務付けた「**バラスト水管理条約**」が採択  
条約の締結に向けて、**バラスト水の国内の海洋環境及び船舶交通に与える影響等の調査を実施**

## 漂流・漂着ゴミ対策

国内に限らず外国由来のものを含めたゴミが大量に漂着  
それを放置した場合、**海岸保全施設の防護機能の阻害や良好な海岸環境の悪化**が懸念されるところ



大量のゴミが漂着した海岸

平成19年3月に、関係省庁による局長級の対策会議において当面の対策がとりまとめられた。  
【国土交通省関係施策】  
・河川等に捨てられたゴミに対する河川管理者による監視  
・海面に浮遊する**ゴミや油の回収及び予測技術の研究開発**  
・大規模な漂着ゴミについて**海岸管理者が緊急的に行う処理への支援** など

## 閉鎖性海域の底質等の対策

閉鎖性海域等においては、過去の埋立て等に必要土砂採取による大規模な窪地が存在し、**青潮**の原因となる**貧酸素水塊**の発生源の一つと考えられている。また、**ダイオキシン等有毒物質の底質への蓄積**等の問題が生じている。



青潮(平成17年10月、千葉県沖)

浚渫土砂等を有効活用し、**青潮の発生原因の一つと考えられる深掘跡の埋戻し**を実施。  
また、**底質のダイオキシン類等を除去するため、浚渫等を実施**。

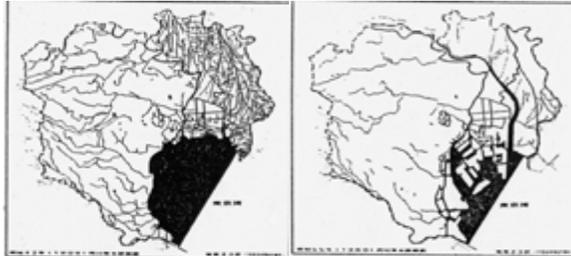
# 水・物質循環システム健全化プログラム

## 現状の課題

- ・ 河川水量の減少、水辺空間の喪失
  - ・ 閉鎖性水域の水質悪化
  - ・ 都市型水害の頻発
  - ・ 陸域水面の減少
  - ・ 海岸線の後退
  - ・ 山林の荒廃
- 等

東京都の水面面積

(左：1908年 右：1980年)



循環の阻害による弊害の現状



## 「国土の質を回復する」総合的取組

水や土砂、生態系に加え、栄養塩類等も含む多様な循環系の再構築をエネルギー利用の効率化も考慮して推進します。

持続可能な流域管理手法の方針策定

モデル地域における「健全な循環システム計画」の策定

関係機関との連携による総合的な計画の実施支援

都市域の水・物質循環関係構築に向けた取組みの推進

総合的な土砂管理に関する取組みの推進

## 健全な循環システムの再構築

